

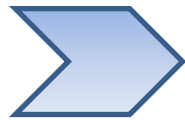
2016年3月期 決算説明会

2016年6月6日

株式会社キョウデン



Contents



1. 2016年3月期 決算概要

2. トピックス・今後の取り組み等

3. 中期経営計画の進捗
～ONE KYODEN 600～

4. 参考資料（会社概要 他）

2016年3月期 業績概要(連結)

(単位：百万円)

	2015年3月期	2016年3月期	増減額	増減率
売上高	45,375	51,144	5,769	12.7%
営業利益	1,414	1,797	383	27.1%
経常利益	1,050	1,332	281	26.8%
親会社株主に帰属 する当期純利益	227	259	31	13.9%

- 売上高・営業利益は 既存事業の堅調及び期中3社のM&A実施により増加
- 当期純利益は 主に経常利益から 負ののれん益(188百万円)等の特別利益及び年度末で計上した一部固定資産評価の減額などによる特別損失(1,437百万円)と法人税等の加減算による

セグメント別 売上高・営業利益

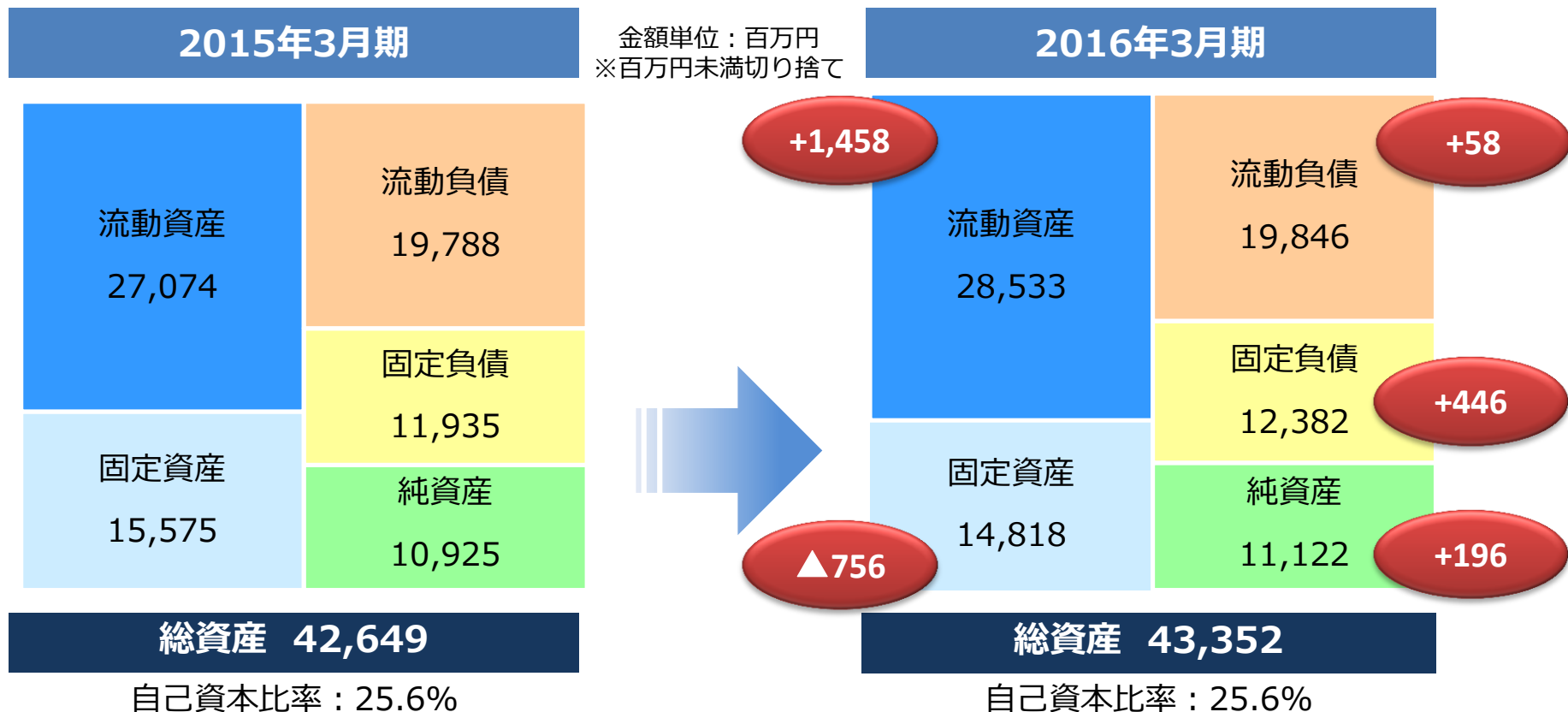
(単位：百万円)

【売上高】	2015年3月期	2016年3月期	増減額	増減率
電子事業	36,353	40,500	4,147	11.4%
工業材料事業	9,007	10,644	1,637	18.2%
その他	15	0	△15	-
合 計	45,375	51,144	5,769	12.7%

【営業利益】	2015年3月期	2016年3月期	増減額	増減率
電子事業	792	1,043	251	31.7%
工業材料事業	687	788	101	14.7%
その他	△67	△35	32	-
合 計	1,414	1,797	383	27.1%

- 電子：売上増は国内外共増+KDプレジジョン子会社化による増加-為替影響
- 工業材料：売上増はジャンテック・ツルガスパンクリートの子会社化による増加

連結貸借対照表



主な増減要因)

全般的に 3件のM&A実施による承継資産・負債増加
 その他 流動資産：現預金減少
 固定資産：減損による固定資産の減少
 流動負債：借入金返済による減少
 固定負債：退職給付債務増加・リース債務減少

連結キャッシュフロー計算書

(単位：百万円)

	2015年3月期	2016年3月期	増減額
営業C F	2,379	1,844	△534
投資C F	330	△1,169	△1,499
財務C F	△2,415	△1,800	615
現金及び 現金同等物の残高	9,357	8,126	△1,230

対前期増減の主な要因)

- 営業C F：M&A実施に伴う売上債権等の増加
- 投資C F：子会社株式取得による支出
- 財務C F：借入金返済による債務減少

設備投資・減価償却費・研究開発費

(単位：百万円)

	2015年3月期	2016年3月期	予想 2017年3月期
設備投資	1,933	2,184	2,300
減価償却費	1,630	1,687	1,900
研究開発費	338	308	400

主な設備投資の内容)

- 2015年3月期：タイ工場設備増強、国内電子事業の自動化設備導入 他
- 2016年3月期：国内自動化設備、新会社事業へのインフラ投資 他
- 2017年3月期(予定)：国内自動化・合理化設備継続、IT関連投資 他

2017年3月期連結業績予想

(単位：百万円)

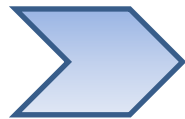
	2016年3月期 実績	2017年3月期 予想	対前年比 増減額
【売上高】	51,144	53,000	1,856
電子事業	40,500	41,700	1,200
工業材料事業	10,644	11,300	656
その他	-	-	-
【営業利益】	1,797	2,000	203
電子事業	1,043	1,200	157
工業材料事業	788	800	12
その他	△35	-	35
【経常利益】	1,332	1,600	268
【親会社株主に帰属 する当期純利益】	259	1,100	841

業績予想トピック)

- 電子・工業材料を通じて 前期中に子会社化した3社の売上高が増加
従来事業についても売上高・利益とも引き続き堅調見通し

Contents

1. 2016年3月期 決算概要



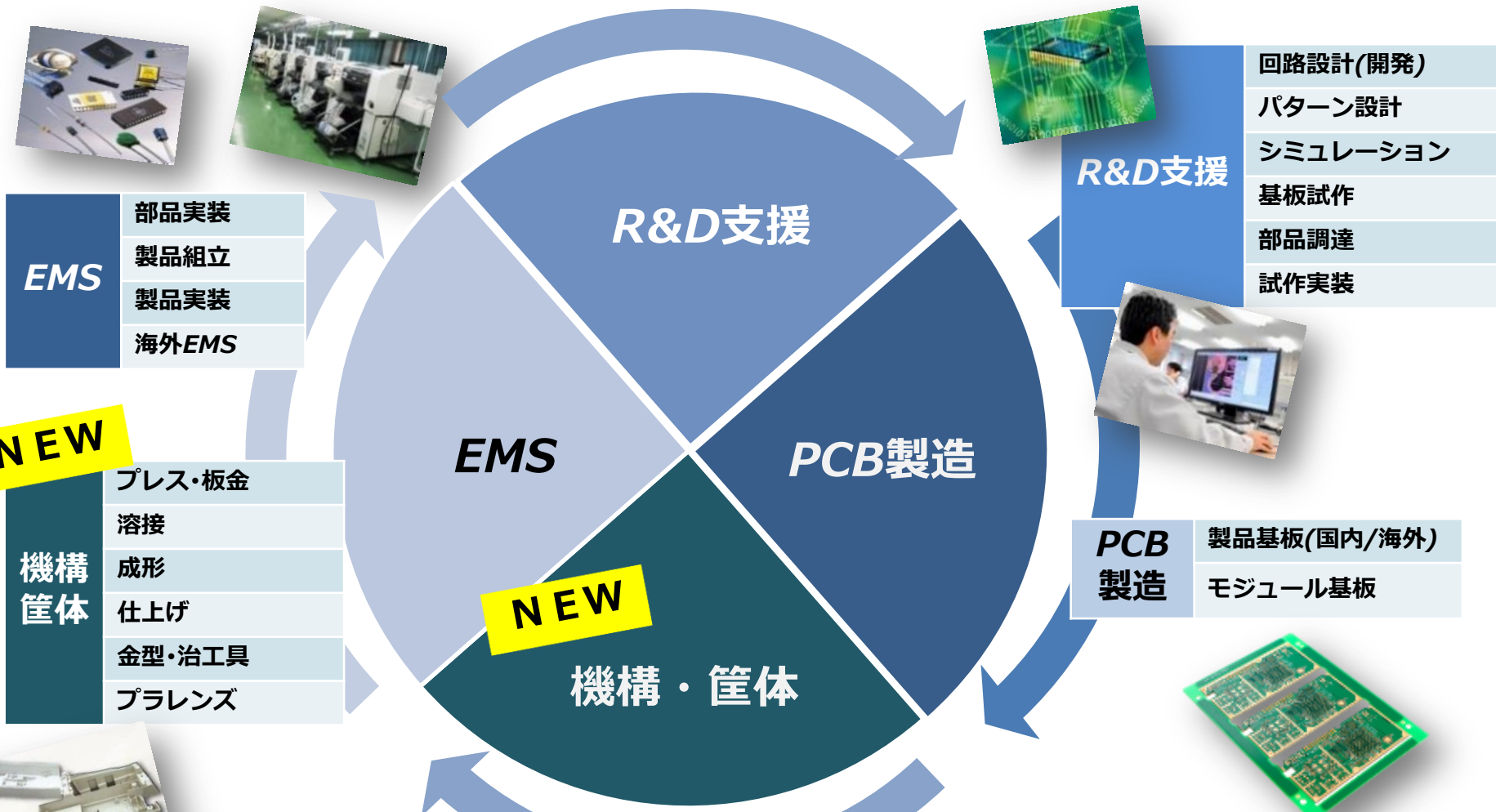
2. トピックス・今後の取り組み等

3. 中期経営計画
～ONE KYODEN 600～

4. 参考資料（会社概要 他）

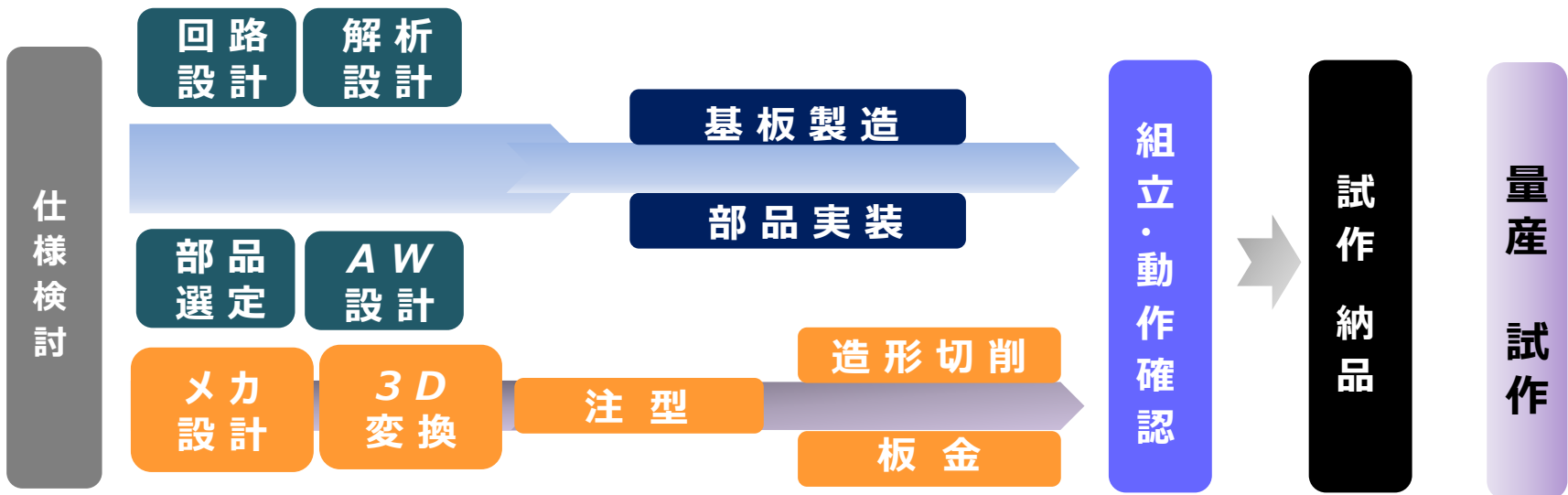
電子事業

【事業領域】

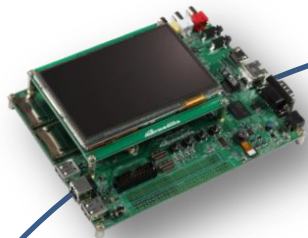


開発支援（設計、試作）から国内・海外量産
基板・実装・筐体・組立に至るまでのフルサポート体制
ワンストップソリューション

【ワンストップソリューション①】



プリント基板



治具レス板金



試作完成品



試作型

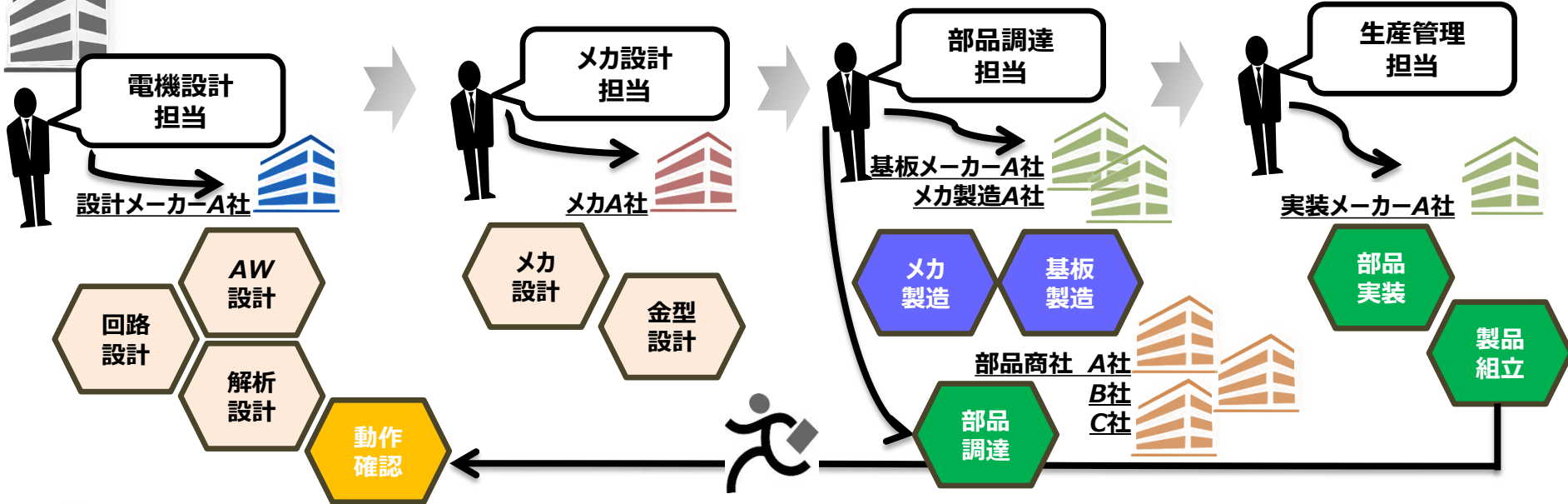


樹脂切削/金属切削



【ワンストップソリューション②】

～お客様の手間と時間を劇的に削減します～



お客様



【製品用途】

車載機器向け



ステアリングモジュール
エアバッグ用クロックスプリング
ステアリングスイッチ



キーレスエントリーシステム
パッシブキーレスエントリーシステム



ドア用操作モジュール

他・純正・市販カーオーディオ/チューナー
・カーナビゲーション/メーターパネル
・各種センサ/ETC用モジュール

コンシューマ機器向け

- ・エアコン
- ・扇風機
- ・サーキュレーター
- ・冷蔵庫
- ・プリンター/コピー機
- ・プロジェクター
- ・セキュリティー設備

- ・各種照明設備
- ・家庭用工作機器
- ・給湯システム
- ・ガス湯沸かし器
- ・電話器/FAX
- ・インターフォン
- ・PC/タブレット端末
- ・スマートフォン/携帯電話
- ・テレビ/ブルーレイ
- ・DVD/オーディオ・音響機器

産業機器向け



道路・鉄道用信号機
ETC
駐車禁止取締システム
セキュリティカメラ
航空宇宙機器



CTスキャナー/MRI
電子顕微鏡/内視鏡
超音波診断装置

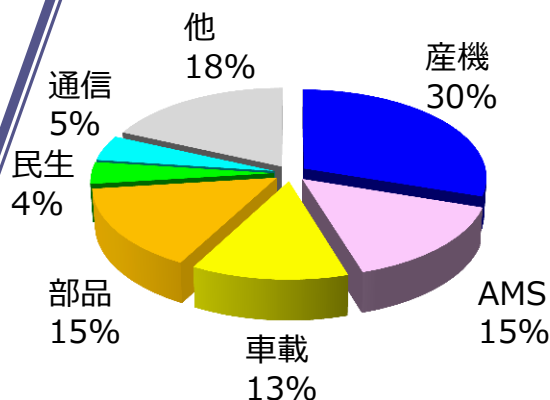


産業用ロボット/工作機械
インバータ/サーボ/モーター
各種電源装置

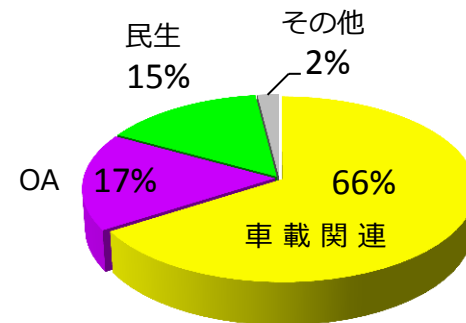
他・各種コントロールユニット
・放送機器/通信基地局機器
・計測機器
・業務用画像処理装置
・スマートメーター
・UPS/HEMS/MEMS

◎製品用途別売上構成（※2015年度実績）

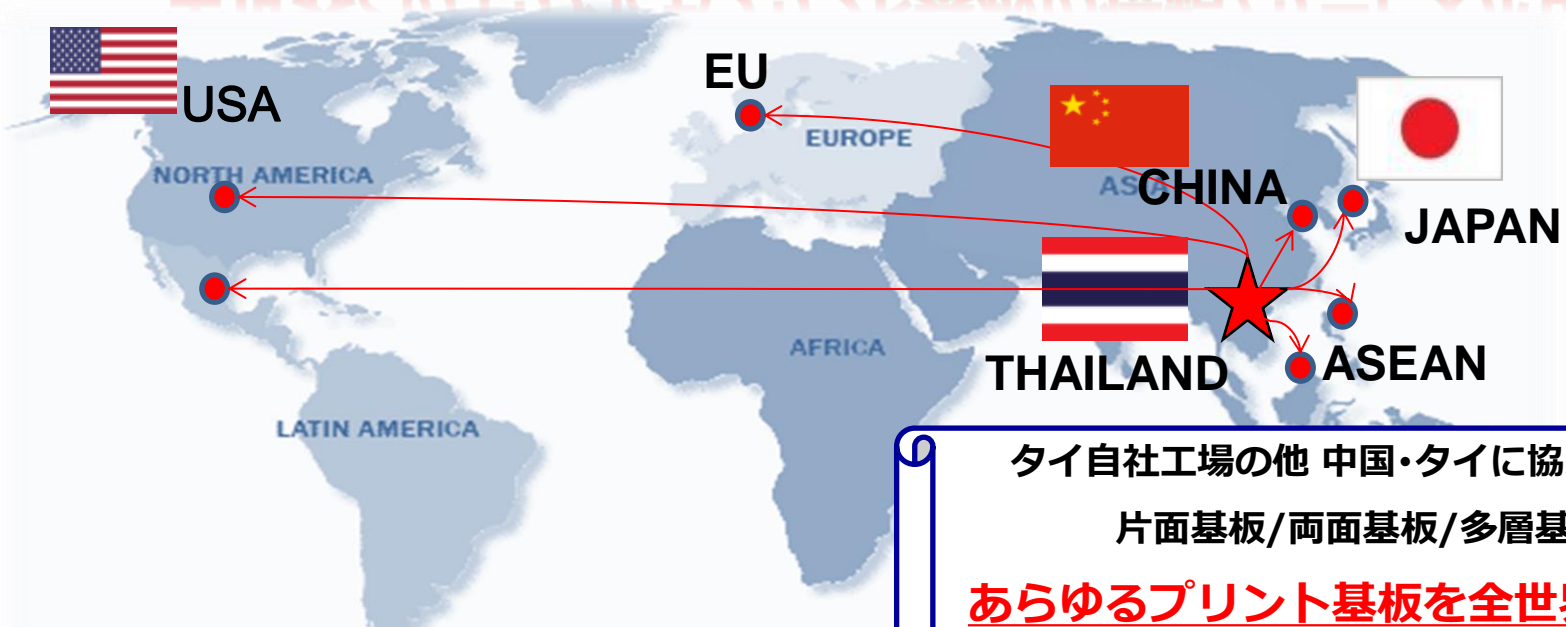
～国内～



～海外～



全世界どのエリアにもプリント基板の供給/サービスが可能



タイ自社工場の他 中国・タイに協力工場を保有
片面基板/両面基板/多層基板 他
あらゆるプリント基板を全世界へ供給可能

タイ工場「KYODEN THAILAND.CO.,LTD.」

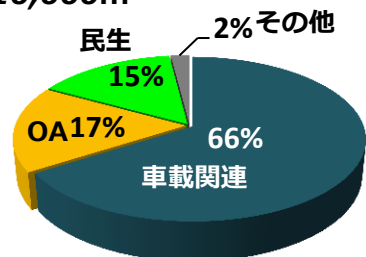


生産能力

- 両面銅スルーホール基板 80,000㎡
- 多層基板(4~8層) 10,000㎡

ISO

- ISO/TS16949
- ISO9001
- ISO14001



- ✓ 設計・試作から量産まで 短納期対応でフルサポート
- ✓ 小中ロットから大ロットまで対応の 海外自己完結工場
- ✓ キョウデングループ グローバル供給体制の旗艦工場

生産アプリケーション

【業績推移】

電子事業



- 2015年3月期：消費税増税の影響懸念に反し好調推移＋円安影響
- 2016年3月期：キョウデンプレシジョン子会社化による増収＋円安影響

■ 前期レビュー

- ◆ 車載・産機・アミューズメント機器関連 等で受注が好調
- ◆ キョウデンプレシジョン子会社化(7月)により承継した販売網の活用
及び 従来の製造機能とのシナジー創出 への取り組み開始
- ◆ 従来のプリント基板以外の分野(回路設計・実装 他)の構成比増加
- ◆ 為替変動による海外事業売上高の円換算額減少
(現地通貨ベースでは増収)

■ 今後の取り組み

- ◆ 成長市場（医療機器・航空宇宙）への積極的参入
⇒ 製品用途向けのバランスをとることによるリスク回避へ
- ◆ 最終製品（開発/生産/評価/規格）までをまとめあげる体制の構築
- ◆ 国内電子 子会社3社（KD東北・KD横浜・KD大阪）を吸収合併
・ 間接業務の一体化と効率化
⇒ 事業領域拡大に伴う 新たな機能（体制）への人財活用

工業材料事業

【 事業内容 】

工業材料事業

主な取扱品目 ※写真はイメージ

当社製品

ユーザーにおける最終製品

グラスファイバー原料

国内・海外
鉱山



各種
原石調達



破粉碎
・分級等



ガラス長繊維原料



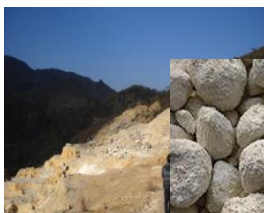
ガラスヤーン



耐火物

成形加工

焼成



耐火レンガ



鉄鋼メーカーで
注鉄鍋等に使用



混和材

各種混和材

二輪車用摩擦材

裏籠めモルタル

コンクリートパイル



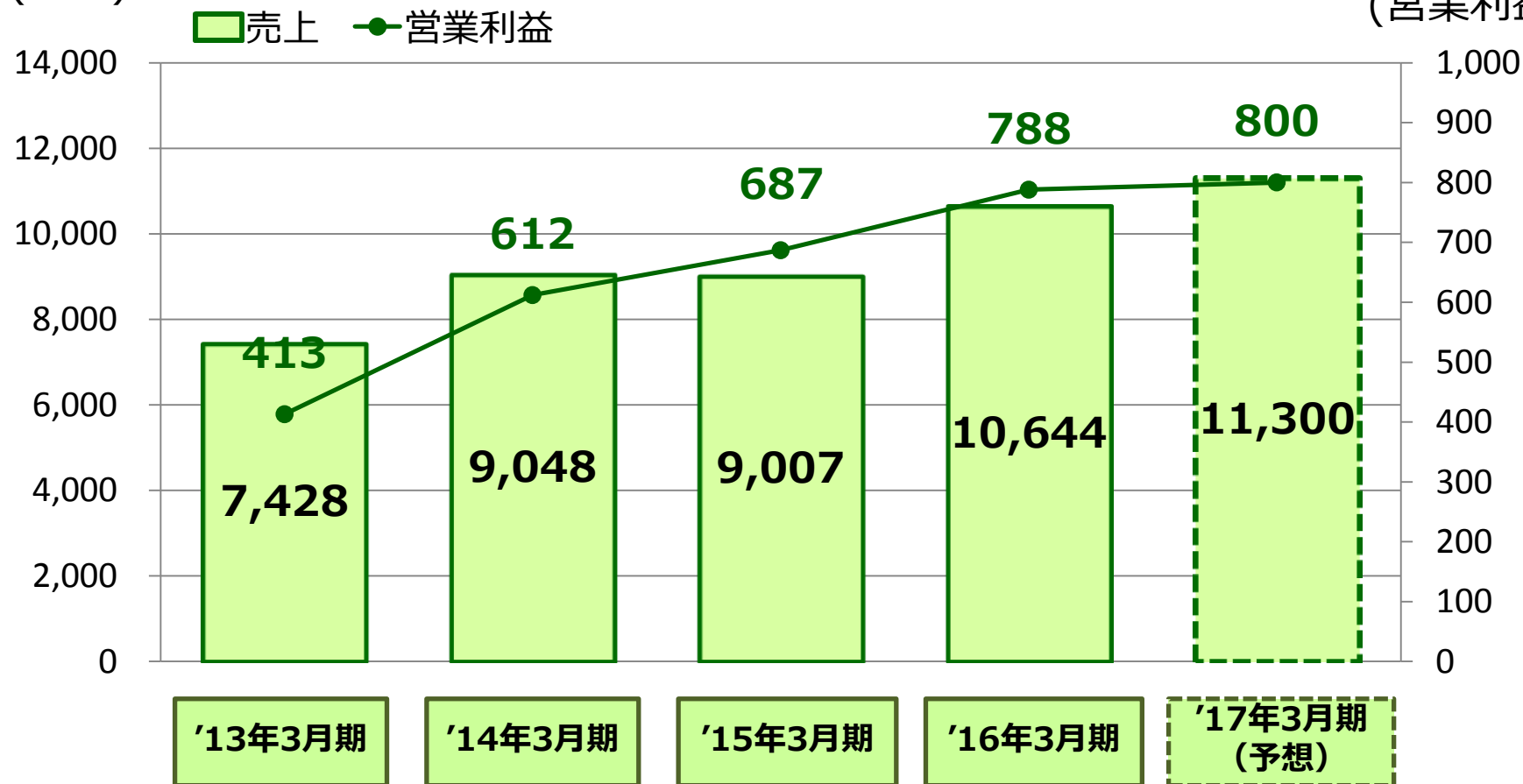
【業績推移】

工業材料事業

(単位：百万円)

(売上)

(営業利益)



- 2016年3月期：原油安他によるコスト改善、新規M&Aによる増収
- 2017年3月期：新規案件取込み、一部製品の内製化、M&A先業績の通年寄与

◆ 前期レビュー

- 既存事業は 内需低調により全般に出荷は弱含み
収益面では 円安等により輸入原料コスト上昇も 販価是正や原油安
・ その他合理化による原価改善によって前期比増益確保
- モルタル・混和材事業で 一部製品の内製化切り替えに着手
品質管理体制を強化し 製品差別化を進める
- 原料仕入販売：セメント向け減少も衛陶原料等でカバーし増収確保

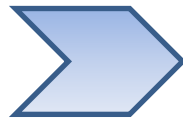
◆ 今後の取り組み

- 既存事業は 引き続き品質向上・高付加価値化、原価改善等に努める
- 新規M&A先との経営一体化を進め シナジーを早期に実現
 - ・ ジャンテック顧客へ 昭和KDEの技術・製造ノウハウを絡めて提案営業展開
 - ・ ツカガスポンクリート神戸工場を 昭和KDE事業の製造拠点として活用検討
- 熱電材料の早期上市を目指し 開発・生産効率改善を加速する

Contents

1. 2016年3月期 決算概要

2. トピックス・今後の取り組み等



**3. 中期経営計画
～ONE KYODEN 600～**

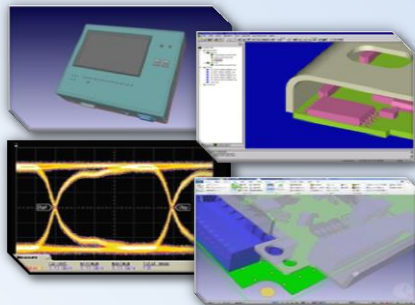
4. 参考資料（会社概要 他）

中期経営計画
～ONE KYODEN 600～

～電子事業～

ものづくりの上流下流への進出

⇒ワンストップソリューションの垂直的領域拡充

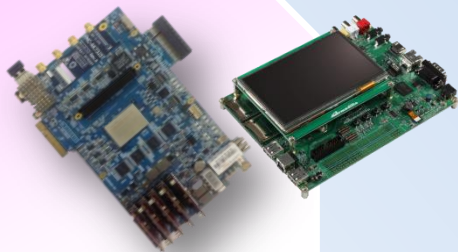


発展分野

R&D支援
エレメカ協調対応

成熟分野

AW設計
基板製造
基板実装



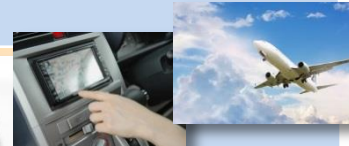
開拓分野

ユニット組立
機構・筐体
金型設計



◎産業ターゲット

車載・カーエレ



航空・宇宙

医療・ヘルスケア



～工業材料事業～

取扱原料のメニュー拡充

⇒ニッチメジャーの水平的領域拡充

水平

成熟分野

グラスファイバー原料
耐火物
混和材 他



展開



2015年度は金属分野へ新規参入
社会インフラ向けを中心にM&Aによる
展開を継続検討／シナジー模索

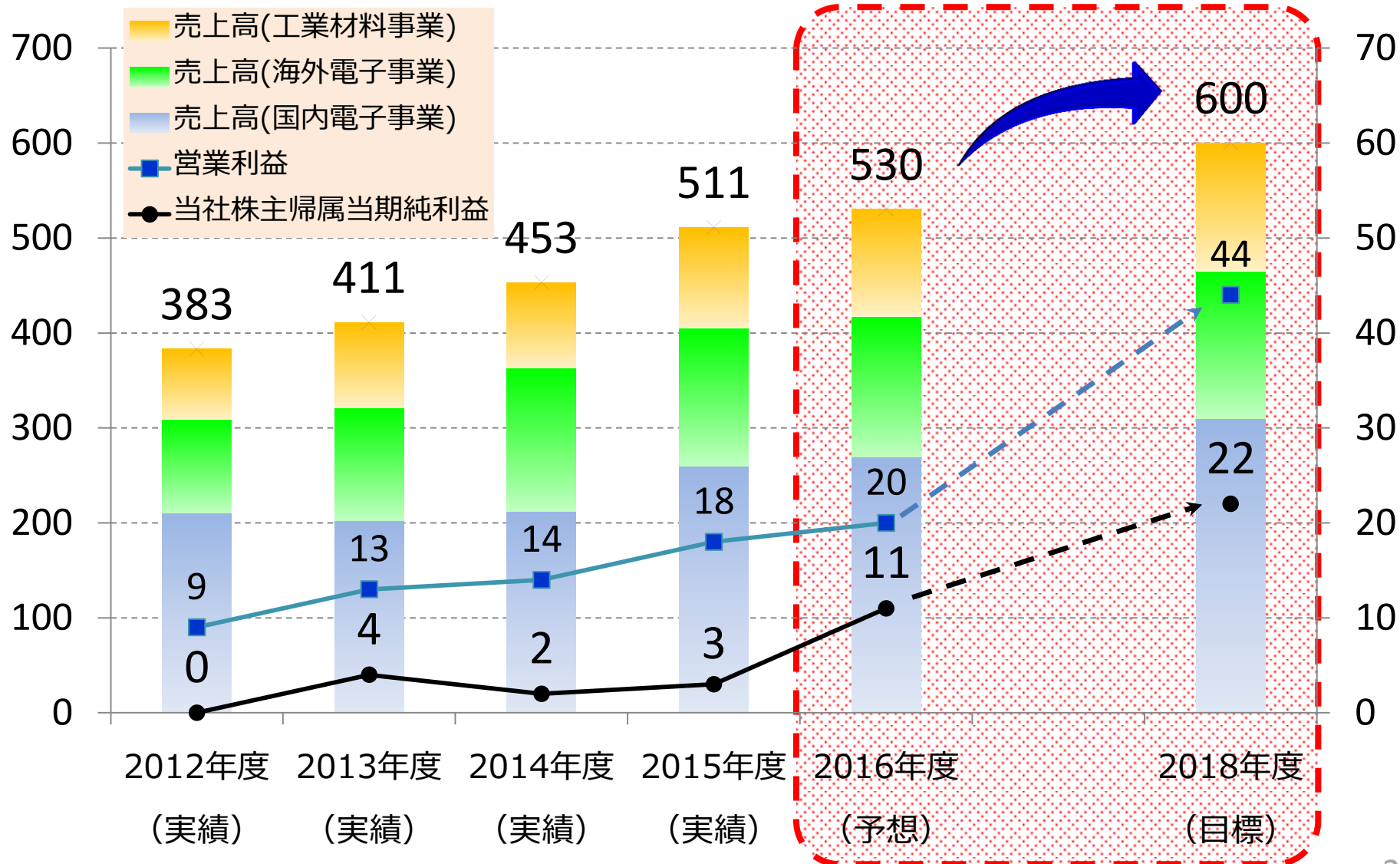
【 売上高・利益計画 】

中期経営計画

(売上・億円)

中期計画

(利益・億円)



【投資計画・経営指標】

中期経営計画

<単位：億円>

年度	2015年度（実績）			2016年度（予想）			2018年度（目標）		
	電子	工業材料	合計	電子	工業材料	合計	電子	工業材料	合計
売上高	405	106	511	417	113	530	465	135	600
営業利益	18			20			44		
営業利益率	3.5%			3.8%			7.3%		
当社株主に 帰属する 当期純利益	2.6			11.0			22.0		
ROE	2.4%			9.4%			12.0%		
投資額(※)	34			23			28		
(減価償却費)	(22)			(19)			(21)		
自己資本比率	25.6%			27.4%			30.0%		

※投資額：設備投資 + M&A費用

Contents

1. 2016年3月期 決算概要
2. トピックス・今後の取り組み等
3. 中期経営計画
～ONE KYODEN 600～



4. 参考資料（会社概要 他）

会社概要

会社名	株式会社キョウデン
本社	長野県上伊那郡箕輪町大字三日町482-1
本部	神奈川県横浜市都筑区川和町280
設立	1983年7月19日
資本金	43億5千8百万円
代表者	代表取締役社長 山口 鐘畿
売上高	【単体】 21,831百万円 (2016年3月期) 【連結】 51,144百万円 (2016年3月期)
従業員数	【単体】 553名 (2016年3月末現在) 【連結】 2,529名 (2016年3月末現在)
事業内容	電子機器の開発・設計・製造・部品調達・実装
主要製品	片面～高多層スルーホール基板 ビルドアップ基板 フレキシブル基板 リジットフレキシブル基板 放熱・大電流基板 部品実装基板 各種筐体パーツ及びユニット



沿革

- 1983年：電子機器、工業用ロボットの設計及び
一般電化製品の販売を目的として 株式会社キョウデンを設立
- 1990年：箕輪工場（現本社工場）を新設し 本社移転
- 1993年：昭和鋳業（現 昭和KDE）に資本参加
- 1998年：国際品質保証規格であるISO9001の認証取得
- 1999年：東京証券取引所市場第二部に株式を上場
- 2001年：トーエイ電資及びTOEI DENSHI (THAILAND) CO., LTD.
（現：KYODEN (THAILAND) CO., LTD.）を子会社化
- 2002年：環境マネジメントシステムの国際規格ISO14001の認証取得
- 2003年：日本エレクトロニクスを子会社化
- 2008年：株式会社アイレックスより新設分割した
キョウデンファインテックを子会社化
- 2010年：昭和KDEを完全子会社化
富士機工電子を完全子会社化
- 2013年：キョウデン大阪の堺工場及び美原工場の生産機能を集約
- 2015年：電子事業において東芝テック株式会社の子会社である株式会社テックプレシジョンより
新設分割したキョウデンプレシジョンを子会社化
工業材料事業において ジャンテック・ツルガスパンクリートの子会社化
- 2016年：国内電子事業統合により
キョウデン横浜・キョウデン東北・キョウデン大阪を吸収合併

電子事業グループ 拠点一覧



営業拠点 国内 全7拠点

- ・仙台営業所:宮城県仙台市
- ・東京営業所:東京都豊島区
- ・横浜営業所:神奈川県横浜市
- ・中部営業所(全3オフィス 長野/静岡/名古屋)
- ・大阪営業所:大阪府泉大津市

営業拠点 海外 全4拠点

- ・タイオフィス:Sriracha,Chonburi,Thailand
- ・中国オフィス:広東省東莞市長安
- ・香港オフィス:香港皇后大道東183
- ・ドイツオフィス:Dusseldorf,Germany

製造拠点 国内 全7事業所

- ・長野:長野県上伊那郡
- ・東北:(全2工場 いわき/茨城)
- ・横浜:神奈川県横浜市
- ・静岡:静岡県伊豆の国市
- ・大阪:(全2工場 大阪/貝塚)

製造拠点 海外 全1事業所

- ・タイ : Sriracha,Chonburi,Thailand



タイ事業所



東北事業所

長野事業所



横浜事業所



大阪事業所



静岡事業所



工業材料事業グループ 拠点一覧



河下工場
(混和材)



日光フバサミ工場
(GF原料、農薬原料)



大貫鉱山



会津工場
(農薬原料)



関白鉱山



庄原工場
(混和材)



安芸津工場
(耐火物)



(株)エトー
インダストリー
(窯業原料)



本社 (東京都豊島区)



ツカガスパンクリート(株)
(穴あきPC板)



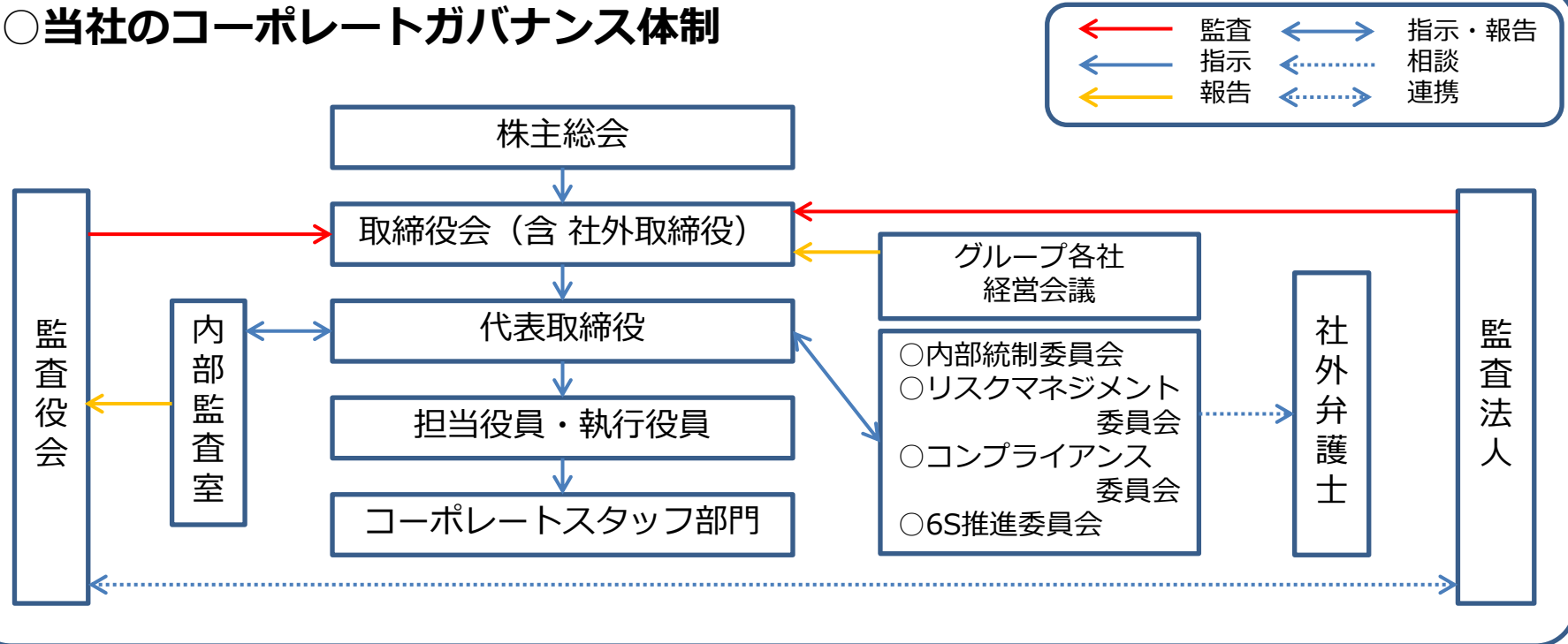
ジャンテック(株)
(溶接材料等)



日光今市工場
(GF原料)

コーポレートガバナンスの取り組み

○当社のコーポレートガバナンス体制



○コーポレートガバナンスコードへの対応

- ・前年度検討結果：Comply 6 7 項目 – Explain 6 項目
- ・2015年12月 コーポレートガバナンス報告書提出
- ・非対応コードについて順次対応検討及び体制整備実施



■本資料には、将来の業績に関する記述が含まれております。

こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、目標対比異なる可能性があることにご留意ください。

■ご利用に関しては、ご自身の判断にてお願い致します。

本資料に基づいて被ったいかなる損害についても、当社は一切責任を負いませんので、ご承知おきください。



本資料に関するご照会先

株式会社 キョウデン 経営企画部

TEL : 045-929-0501